


武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	野山北・六道山公園（総合運動公園）整備事業		
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 2 公園・緑地		
	所管部署	都市整備 部	都市計画 課	計画 係 内線 272
	根拠法令等	都市計画法、都市公園法		
	目的	野山北・六道山公園（総合運動公園）の未供用区域の整備		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを
内容	未買収用地の用地取得に向けた準備を進めるとともに、未整備区域の整備内容等について調査委託を実施し整備推進する。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	1	用地取得	—	目標	推進	推進	推進
				実績	未実施	未実施	
達成率				—	—		
2	整備内容調査検討	—	目標	調査検討	調査検討	調査検討	
			実績	未実施	未実施		
			達成率	—	—		

事業経費				市民・議会等から寄せられた意見				
事業費（千円）		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算				
財源内訳	一般財源	0	0	0				
	国都支出金	-	-	-				
	その他	-	-	-				
会計年度任用職員以外の職員（千円）		82	80	77				
人件費	所要人員（人）	0.01	0.01	0.01				
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0				
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00				
合計（事業費+人件費）		82	80	77				

視点別の分析	妥当性	有効性	効率性	評価		
	市の関与は必要か	市民のニーズに適合しているか	市民との協働により事業を実施しているか	廃止・休止した場合の市民への影響	受益者負担は適切か	施策への貢献度は適切か
	必要である	適合している	実施している	影響は大きい	影響は少ない	困難である
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	見直しの余地がある	見直しの余地がある	見直しの余地がある	不適切な部分がある	不適切な部分がある	検討の余地がある
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和3年度は整備の実績なし。	令和2年度に改定された都市計画公園・緑地の整備方針では、優先的に事業を進めていく公園として位置付けがある。 スポーツ振興課、環境課と連携して公園整備計画について調整する必要がある。

【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
総合運動公園については、憩いとやすらぎの場、健康づくりの場、スポーツ・レクリエーションの場、災害時のオープンスペースの機能を持つ拠点性の高い公園として整備するため、検討を行うものである。																									
都市計画公園・緑地の整備方針（計画期間：令和2年度～令和11年度）において、重点的に事業化に向けて取り組む公園として位置付けられていることから、庁内関係部署と連携し、整備に向けた調査検討を行う。																									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead></table>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
		今後の方針																							
		コスト																							
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
（廃止・休止・終了の場合は記入不要）																									

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	都市公園施設改修事業				
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 2 公園・緑地				
	所管部署	協働推進 部	環境 課	公園緑地 係	内線	262
	根拠法令等	公園施設長寿命化計画 東京都の防災力を向上させる公園緑地整備（防災・安全）				
	目的	都市公園における遊具、ベンチ等の施設構築物の「長寿命化」と「設置・交換・撤去」を実施し、公園施設利用者の安全・安心を確保するとともに、利便性の向上を図る。また、「長寿命化」とは、平成27年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づくものである。			SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	平成29年度から令和8年度までの間、公園施設長寿命化計画に基づき計画的に都市公園の遊具等の整備を実施している。					

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	1	改修工事した都市公園施設の件数	施設	目標	11	3
			実績	11	3	
			達成率	100%	100%	
2	遊具等を撤去及び設置した遊具等の件数	基	目標	38	5	35
			実績	38	5	
			達成率	100%	100%	

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費（千円）		34,778	3,081	30,000
財源内訳	一般財源	19,778	3,081	15,000
	国都支出金	15,000	0	15,000
	その他	0	0	0
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	406	399	383
	所要人員（人）	0.05	0.05	0.05
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00
合計（事業費+人件費）		35,184	3,480	30,383


市民・議会等から寄せられた意見	
遊具の老朽化については、安全で安心して市民が利用できるよう維持管理を行っているが、市民からは年代に合った遊具や健康遊具を設置してほしいとの意見がある。	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
年に1回、運動広場等管理点検委託業務において、遊具等の点検を実施し、評価を行い安全、安心な施設管理に努めている。令和3年度で交付金対象遊具等の改修工事が終了したため、交付対象以外の整備を実施した。	10年間（平成29年度から令和8年度まで）の計画で改修工事を実施しているが、補助金対象遊具等は、整備が進んだため令和3年度及び令和5年度は先送りとしている。 今後、計画期間における対象遊具等の検討や改修工事以外の新規遊具の設置工事について、国及び東京都の補助金対象として整備していくかが課題となっている。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																						
<p>本事業は、公園施設長寿命化計画に基づき、当該施設の利用者の安全確保及び利便性の向上のため、遊具等の点検、修繕、補修を実施するものである。</p> <p>都市公園は、子どもの遊び場、レクリエーション活動やコミュニティ活動の場として利用されており、計画的な管理、整備が必要であることから、今後も本事業を継続する。また、公園施設長寿命化計画の施行期間は令和8年度までとしているが、補助金対象遊具の整備が進み、補助対象額（3千万円）を満たす遊具等の選定が困難となっているため、東京都との調整が必要である。</p>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table>				今後の方針			コスト			成果	向上	○			維持				低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上	○																				
	維持																					
	低下																					
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																						

武蔵村山市 令和4年度補助金等評価調書

補助金等の概要	補助金等名	樹林等保全事業				
	施策名称	第5章 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり 第3節 環境 2 公園・緑地				
	所管部署	協働推進 部	環境 課	公園緑地 係	内線	262
	根拠法令等	武蔵村山市みどりの保護及び育成に関する条例 武蔵村山市みどりの保護及び育成に関する条例施行規則				
	目的	緑の基金を活用し、保存樹林等の指定を受けた者に対し奨励金を交付する。				SDGsの取組 15 陸の豊かさを守ろう
内容	みどりの保護及び育成に関する条例等に基づき、毎年、奨励金を交付する。					
対象（交付先）	市民					

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	保存樹木の本数	本
			実績	84	81	
			達成率	70%	68%	
2	保存生け垣の延長	m	目標	4,850	4,850	4,850
			実績	4,051	4,013	
			達成率	84%	83%	

補助金	事業経費				市民・議会等から寄せられた意見
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算		
交付金額（千円）	1,645	1,620	1,949		第三次みどりの基本計画の施策で保存樹林等の積極的な指定の推進や指定基準の見直しを検討すると全員協議会で報告した。
一般財源	0	0	0		
国都支出金	0	0	0		
その他	1,645	1,620	1,949		
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）				他市等の状況 東京都では1区、2市（八王子市、青梅市）に制度なし。平成29年度緑化白書からの増減内訳は、増加が14団体、減少が28団体、変化なしが10団体である。
所要人員（人）	0.06	0.06	0.06		
会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
所要人員（人）	0.00	0.00	0.00		
合計（補助金+人件費）	2,132	2,099	2,408		

収入	交付団体等の決算予算の状況				交付団体等の令和3年度の市補助金の使途	
	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算			
総額（千円）	0	0	0	0	交付金額（千円）	1,620
市補助金	-	-	-	-	使途内訳	
会費	-	-	-	-		
繰越金	-	-	-	-		
事業収入	-	-	-	-		
その他	-	-	-	-		
支出	総額（千円）				割合（%）	
交際費、飲食費	-	-	-	-	団体収入に占める補助金の割合	—
人件費	-	-	-	-	団体収入に占める繰越金の割合	—
事業経費	-	-	-	-	交付金額に対する繰越金の割合	—
その他	-	-	-	-		

視点別の分析	内容	評価			
		必要である	見直しの余地がある	非該当	
公益性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	一般市民にも間接的な受益があるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	補助基準は明確か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	補助金の交付により期待された効果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	補助内容や補助額の見直しは可能か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	補助期間を設定しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	類似の補助金との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

所管課の評価	令和3年度の実績	補助金交付に当たっての課題
	市民が所有する樹林地、樹木、生け垣を同意の上、市長が保存樹木等に指定し奨励金を交付することにより、市内のみどりの保護及び育成を図り、市民の健康で快適な生活環境を確保する。令和3年度の実績は以下のとおりである。 ●保存樹木：27人 81本 364,500円 ●保存樹林：1人 1,117㎡ 142,976円 ●保存生け垣：112人 114箇所 1,111,650円 合計 1,619,126円	くらしの便利帳やホームページに掲載しており、令和4年度にホームページのリニューアルを行い周知を強化した結果、市民からの問合せが増加している。その一方、保存樹林は、樹木が枯れ伐採等により減少している。また、保存生け垣も、土地の売却や所有者の高齢化等により維持管理が困難となるなどにより減少しているため、新たにPR活動等で新規緑地保存地区を増やすことが課題である。

令和4年度の方針			
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了			
緑豊かなまちづくりを推進する上で、今後もみどりの保護及び育成が必要であり、本補助金は、市民の健康で快適な生活環境に寄進するため、今後も継続していく必要がある。			
令和4年度においては、令和4年4月1日現在を確認し保存樹林等の所有者に対して本補助金を支給しているが、同年4月2日以降に樹木1件、生け垣4件（116m）の解除申請を受け減少している。そのため、ホームページの更改及び市報による周知を実施し、今後も引き続き本事業の周知を図る。			
成果	今後の方針		
	コスト		
	削減	維持	増加
向上			○
維持			
低下			

（廃止・休止・終了の場合は記入不要）